

令和7年度 豊明市障害者福祉計画等策定・推進委員会 議事録

日時:令和7年6月23日(月)午前10時～11時30分

場所:豊明市総合福祉会館 3階 大会議室

(次第)

○ あいさつ

○ 議題

- 1 第4次豊明市障害者福祉計画の進捗状況について(資料1)
- 2 第7期豊明市障害福祉計画の進捗状況について(資料2)
- 3 第3期豊明市障害児福祉計画の進捗状況について(資料3)

○ その他

【出席委員(敬称略)】

(委員長)加藤 誠、(副委員長)矢野 守、
尾崎 芳美、大谷 真弘、森井 曜子、伊藤 啓子、笠原 尚志、梅村 喜美、脇本 泰志
<計 9名>

【欠席委員(敬称略)】

平野 雅紀、涌田 裕一、水野 雅夫、松森 正起、岩田 圭司
<計 5名>

【事務局】

(健康福祉部長)塚本 由佳
(地域福祉課)小野寺 良夫、若井 雅宏、汲田 友佑
(子育て支援課)松村 清子、川口 真也
(障がい者基幹相談支援センターフィット)伊藤 幸英、高木 剛志、中島 ゆう子

【傍聴】

なし

【議事】

事務局:本日は、ご多忙のところ定刻にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の司会を務めます、地域福祉課長の小野寺でございます。それでは、令和7年度豊明市障害者福祉計画等策定・推進委員会を始めます。

まず、委員の交代についてご報告申し上げます。豊明地区民生児童委員協議会の会長に異動がございましたので、今回より矢野委員にご出席いただいております。また、豊明家族会が令和7年3月31日で解散となりましたので、委員としては1名減員となりましたことを併せてご報告します。つきまして、本日の会議は、委員14名中9名のご出席をいただき、過半数を満たしていますので、会議は成立となります。なお、「審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、会議は公開となりますが、本日の傍聴希望者はありませんでした。

それでは、はじめに加藤委員長よりあいさつを頂戴します。

委員長:本日は、障害者福祉計画等の策定・推進委員会ということで、6年間のスパンで進める「障害者福祉計画」、3年間のスパンで進める「障害福祉計画」と「障害児福祉計画」の1年目が経過しましたので、令和6年度の実績を確認し、それぞれの計画の進捗状況を共有することを議題としています。全国的には、障がいをお持ちの方は9.2%と言われている中で、本市の手帳所持者は5.4%という状況となっています。このような状況の中で3つの計画を適宜見直しをしながら進めていくため、障がい福祉施策に関しましてご意見を頂戴できればと思いますので、よろしくお願いします。

事務局:ありがとうございました。それでは、以降の議事進行につきましては豊明市障害者福祉計画等策定・推進委員会運営規則第6条により、委員長にお願いします。

委員長:それでは、議題1、「第4次豊明市障害者福祉計画の進捗状況」について、事務局から説明願います。

《事務局より資料1について説明。説明内容は省略。》

委員長:事務局から説明がありましたとおり、障害者福祉計画の取り組みとして63事業があり、令和6年度の取組実績における自己評価として、53事業がA評価(計画どおり進行中)、10事業がB評価(概ね計画どおりだが、一部未実施)となっています。このことについて、ご意見ご質問のある方はお願いします。

委員:福祉実践教室の実施について、例年各学校において実施していただき感謝しています。車いす、手話、点字などの体験をされていると伺っていますが、発達障がいについても取り上げてほしいと思っています。毎年、継続して実施することも大切ですが、学校側や生徒たちも慣れてしまっているという声も聞きます。意見として、今後、発達障がいの理解を深めるようなことも取り入れてほしいと思います。

委員:精神障がい者の相談支援の実施について、フィットにおける相談実人数428名のうち精神障がい者が208名とありますが、発達障がい者は含んでいますか。

事務局:主たる障がい種別として分けており、発達障がい者は別で集計(40名)しています。ただし、あくまでも主たる障がい種別として分けていますので、重複している方は含まれています。

委員:就労支援の充実の項目の中の取組として、ハローワークと連携して障がい者雇用率未達成の市内企業を18社訪問したとありますが、その結果はいかがですか。

事務局:市内企業に対する障がい者雇用に関する情報提供の実施として、障がい者雇用に関する周知を図ったということで評価をさせていただきました。雇用率未達成の市内企業を訪問する中で、各企業が抱える課題はさまざまであり、すぐに障がい者を雇用することは難しいという話も伺っていますので、引き続きハローワークと連携しながら、雇用率を達成できるよう支援していきたいと考えます。

委員:今後はそういった視点での評価が必要だと考えますので、ぜひ次回以降ご検討ください。

事務局:来年度以降、取組実績の拾い方として、訪問した企業の雇用率達成状況も可能な範囲で情報収集していきたいと考えます。

委員長:事務局に確認ですが、情報提供の実施という項目の取組内容は変更できるのですか。

事務局:取組内容としましては、計画書に記載のとおりですので、情報提供の実施という視点で評価することになります。取組内容を変更するのであれば、次回計画書の改訂のタイミングでの変更になろうかと思えます。ですので、当面は取組実績として、雇用率達成状況も可能な範囲で情報収集して、委員の皆様とも共有していきたいと考えます。

委員:とても大事な内容だと考えますので、自立支援協議会の専門部会である就労支援部会でも今後検討していただければ幸いです。

委員長:その他意見等がなければ、議題2に入りたいと思います。議題2、「第7期豊明市障害福祉計画の進捗状況」について、説明願います。

《事務局より資料2について説明。説明内容は省略。》

委員長:事務局から第7期障害福祉計画の説明がありました。ご意見ご質問のある方はお願いします。

委員:2点伺います。1点目は、福祉施設入所者の地域生活への移行実績として、地域移行者と削減数がそれぞれ0人となっていますが、令和4年度末の施設入所者数34人から全く増減がないということでしょうか。2点目は、地域活動支援センター事業の実績として5か所となっていますが、市内には事業所がないと思いますので市外の事業所という認識でよかったですでしょうか。また、地域活動支援センターの事業所が市内にできる見込みはありますでしょうか。

事務局:1点目につきましては、施設入所者にはご高齢の方もお見えで、地域移行という形ではなく退所した方がおり、また、令和4年度以降に新たに入所した方とでプラスマイナス0ということで、地域移行者と削減数がそれぞれ0人となっています。入所施設から地域生活へ移行するためには、地域の社会資源を最大限に活用した提供体制が必要と考えますので、令和8年度までに体制を整備し、目標を達成したいと考えます。2点目の地域活動支援センター事業所は市外の事業所であり、現時点では市内にできる見込みもありません。必要とする方の見込み量としては増えている状況ですので、市内外問わず、事業所とも情報共有しながら、サービス提供体制を整備していきたいと思えます。

委員:1点目については、グループホームの利用が増えている中、施設入所が必要な方が一定程度いらっしゃるの、施設からの地域移行はなかなか難しいと思います。2点目については、相談支援事業を行っている中で、気軽に集える場所が就労系以外でも必要であると感じています。

また、市外ですとなかなか行けないという声を聞きますので、市内にもできると良いと思います。

委 員 長: 居宅介護サービスの利用実績が増加している中、ホームヘルパーの人材確保について、事務局としてどう考えていますか。

事 務 局: サービスを必要とする方が必要な支援を受けることができるよう、自立支援協議会の専門部会などにおいて勉強会を定期的を開催するなど、各事業所の人材育成と質の向上を図っていくことで人材確保ができればと考えます。

委 員 長: その他意見等がなければ、議題3に入りたいと思います。議題3、「第3期豊明市障害児福祉計画の進捗状況」について、説明願います。

《事務局より資料3について説明。説明内容は省略。》

委 員 長: 事務局から第3期障害児福祉計画の説明がありました。ご意見ご質問のある方はお願いします。

委 員: 放課後等デイサービスの利用者が非常に増えていますが、そもそもこういった要因があるのでしょうか。

委 員: 児童発達支援センターを運営している立場として、未就学児のお子さんが、以前に比べて早い段階でサービスを利用するようになったと感じています。以前ですと、3歳頃から利用していたところが、1歳半から2歳頃から利用していますので、早い段階でサービスを利用した方が良いと考える親御さんが増えているのだと思っています。また、働くお母さんが増えていることも要因だと思います。

委 員: 発達障がいと診断される方が増えたということでしょうか。

委 員: 発達障がいと診断されなくても、療育が必要という診断があれば利用できますので、サービスが必要な方が利用できるようになったという状況ではあります。

委 員 長: 教育委員会との連携は取れていますか。

委 員: 児童発達支援センターとしては、教育委員会との連携はもちろん、保健師との連携、こども保育課との連携も非常にしやすい体制ができていると感じています。

委 員 長: その他意見等がなければ、進行を事務局にお返ししたいと思います。

事 務 局: 2点連絡事項があります。1点目は議事録の公開についてです。今回の議事録につきましては、委員の皆様にご確認いただいた後、市のホームページに公開いたしますので、よろしくお願いします。2点目は委員の任期についてです。今年度は今回限りの開催となりますが、委員の皆様の任期が令和8年3月31日までとなりますので、次期委員の選任について、時期が近づいてまいりましたら、改めてご相談させていただきます。

以上で、令和7年度豊明市障害福祉計画等策定・推進委員会を終了します。貴重なご意見、誠にありがとうございました。